

## 社会资本総合整備計画 事後評価書

令和07年10月09日

計画の名称	上田古戦場公園における都市公園のストック効果の向上											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											
交付対象	上田市											
計画の目標	本市では、上田市緑の基本計画において、「子育て支援」と「健康づくり」を主眼に公園整備を計画しており、上田古戦場公園の既存ストックを最大限活用するため、分散化・老朽化したテニスコートの集約及び再整備を実施し、利用促進を図るとともに、維持管理費の削減及び大規模大会の開催を可能とし、運動公園としての機能の向上と賑わいの場の創出を図る。併せて多世代間の身近な公園として、既存ストックを活用した子育て支援や健康に資する施設を整備し、交流の場、憩いの場を創出することにより、上田市が進めている「健幸都市（=Smart Wellness City 個々人が自分のライフスタイルに合わせ、健康でかつ生きがいを持ち、安心安全で豊かな生活を営むことができる街）の実現」に寄与する公園整備を推進する。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	1,104	A	1,104	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0%

備考等	個別施設設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	------------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---



## 事後評価

### 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

市都市計画課において事後評価を実施

事後評価の実施時期

整備計画における要素事業完了後

公表の方法

市ホームページにて公表

### 事業効果の発現状況

定量的指標に関する  
交付対象事業の効果の発現状況

施設整備計画の見直しや事業の平準化に伴う事業実施期間の延伸により、当計画においては利用者数および満足度の好転には至らなかつたが、整備計画における要素事業終了後にテニスコートの一部を供用開始しており、利用者数も増加傾向にあることから、令和7年度実績値での効果発現が見込まれる。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

老朽化や利用状況を考慮した公園施設の集約を実施していることで、持続可能な公共サービスの実現に向けた効果が期待される  
。

### 特記事項（今後の方針等）

当計画は、令和7年度での計画区域全面供用開始に向け、継続計画にて実施中である。引き続き整備を進め、利用促進や賑わいの創出を図る。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	スポーツ施設利用者数		
	最終目標値	122764人/年	施設整備計画の見直しや事業の平準化に伴い、新設テニスコートが全面供用開始に至らなかつたため。
2	最終実績値	100616人/年	
	利用者満足度		
3	最終目標値	120%	施設整備計画の見直しや事業の平準化に伴い、新設テニスコートが全面供用開始に至らなかつたため。
	最終実績値	100%	
4			
5			
6			